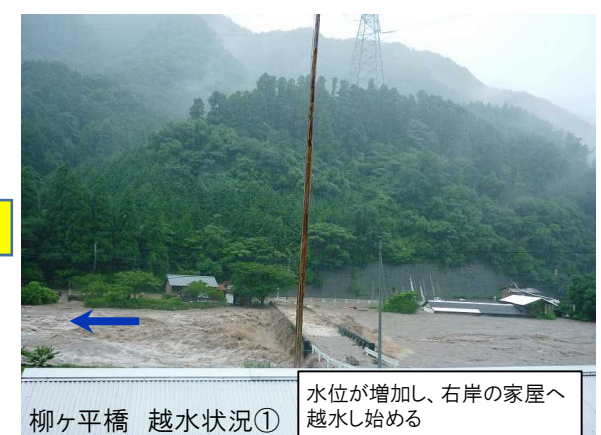
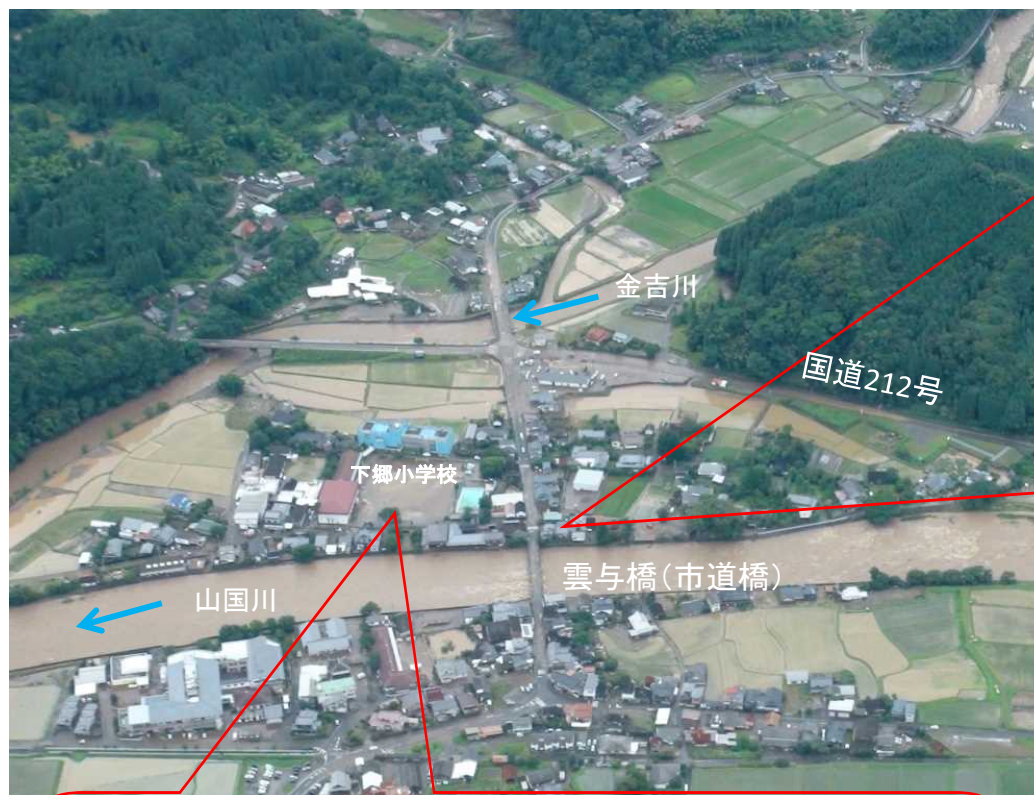


被災状況（山国川、柳ヶ平橋付近）



山国川（中津市耶馬溪町）



家屋浸水状況 (平成24年7月3日)



国道212号、城井小学校 対岸

■ 7/14
被災直後
全面通行止め



■ 8/20
応急復旧工事により、
片側車線開放



■ 11/9
災害復旧工事により
復旧作業中



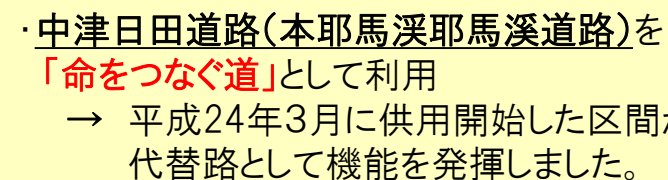
■ 1/30
全面開放





第二山国川橋
メイプル耶馬サイクリングロード





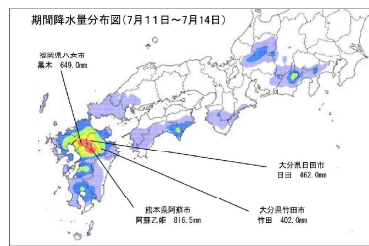


大分県位置図



平成24年7月出水の概要

- 九州北部において、平成24年7月に梅雨前線の活発化によって記録的な豪雨が発生。
- 7月3日に観測最大の降雨により大規模災害が発生。その後も梅雨前線の停滞により雨が降り続き、再び、7月14日の豪雨によって7月3日を上回る被害が発生。
- 耶馬溪雨量で、7月3日は1時間、3時間が観測最大。7月14日は24時間雨量で観測最大を記録。

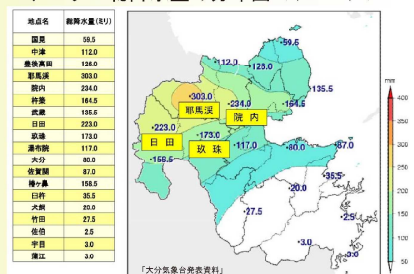


「気象庁7月15日発表、平成24年7月九州北部豪雨」

7月3日出水の降雨記録



アメダス総降水量の分布図 (7/3～7/4)



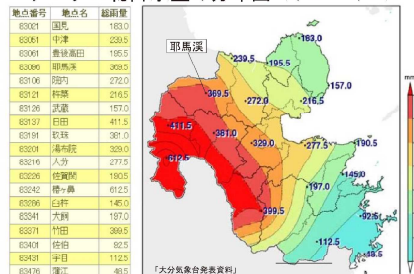
降雨状況

- 7月3日**
- 短時間に集中した豪雨
 - ・6時～9時の3時間に時間最大雨量60mm以上が続いた
 - ・最大1時間降水量及び最大3時間降水量において観測史上1位を更新
 - 時間最大1時間降水量・・・91.0mm
 - 時間最大3時間降水量・・・203.5mm
 - ・急激な水位上昇
 - 1時間で約2.5m上昇（山国町宇治見橋）

7月14日出水の降雨記録



アメダス総降水量の分布図 (7/12～7/14)



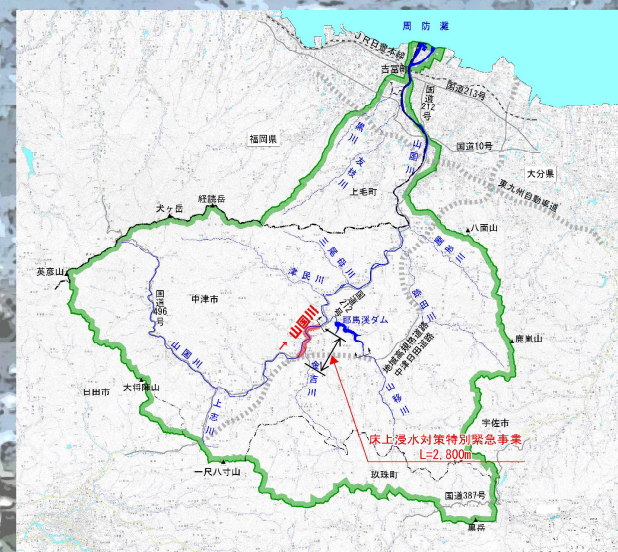
- 7月14日**
- 長期間にわたる豪雨
 - ・最大24時間降水量及び最大72時間降水量において観測史上1位を更新
 - 時間最大24時間降水量・・・327.5mm
 - 時間最大72時間降水量・・・395.5mm
 - ・7月の平均降水量の約99%が降雨
 - ・7月平均降水量・・・331.4mm
 - ・「これまでに経験したことのない大雨」

床上浸水対策特別緊急事業とは？

- 概ね5年間で事業完了させるもの
- 過去概ね10年間の河川の氾濫による被害が以下に該当するもの
 - ・延べ床上浸水家屋数が50戸以上、又は、地下鉄、地下街、発電所、変電所で浸水被害によりその機能が停止したもの
 - ・延べ浸水家屋数が200戸以上
 - ・床上浸水回数が2回以上



床上浸水対策特別緊急事業 位置図



山国川床上浸水対策特別緊急事業

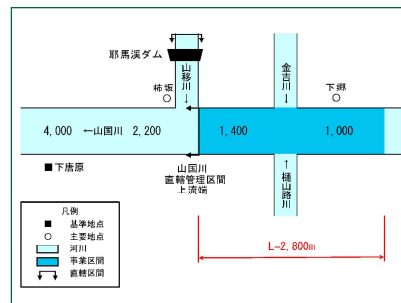




事業概要

【全体計画】

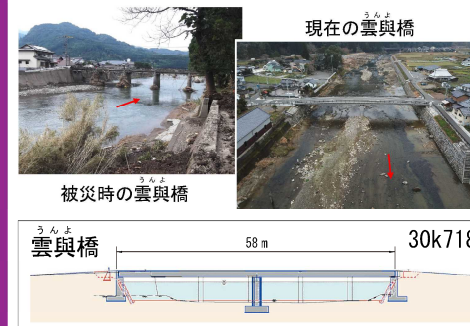
河川名：一級山国川水系山国川
 事業内容：掘削144千m³、築堤600m
 護岸工2,500m
 橋梁改築1橋等
 全体事業費：1,230百万円
 (国費615百万円)
 事業期間：平成25年～平成29年
 施工地：中津市



概算工事費及び工程表

工種	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
路橋					
掘削					
築堤					
護岸工					
付帯工事費					
橋梁改築					
用地費					
補償費					
間接費・事務費					

橋梁の改築

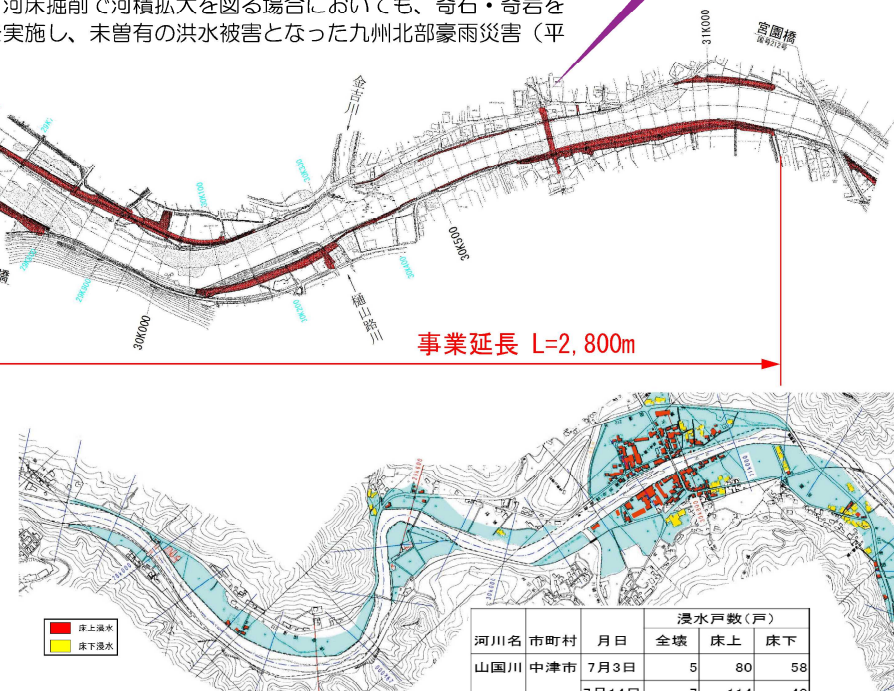
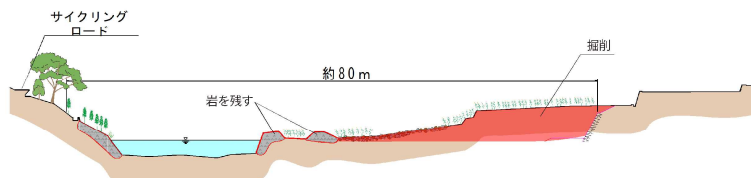


山国川 床上浸水対策特別緊急事業

山国川上流域における河川の大部分は、国指定の指定名勝『耶馬溪山国川筋の景』に含まれて、独特の河川景観と背後峻峰との美しい調和が形成されています。

河川整備にあたっては現況の瀬や淵を極力保全し、河床掘削で河積拡大を図る場合においても、奇石・奇岩を残すなど対応しました。河積の拡大や橋梁の改築等を実施し、未曾有の洪水被害となった九州北部豪雨災害（平成24年7月）で発生した床上浸水を解消しました。

掘削・護岸工



九州北部豪雨災害 平成24年7月

河川名	市町村	月日	浸水戸数(戸)		
			全壊	床上	床下
山国川	中津市	7月3日	5	80	58
		7月14日	7	114	40
		計	12	194	98



第四山国川橋 メイプル耶馬サイクリングロード

＜ 改修前の状況 ＞ 平成24年九州北部豪雨
出水後の状況

架替前



右岸側 土砂流出後の状況



架替後

＜ 改修後の状況 ＞



＜ 現在整備中区間の状況 ＞



R2.1撮影

R3 河道拡幅



R4.3撮影

R4 河道拡幅



< 平成24年九州北部豪雨時中摩橋の状況 >

架替前



出水時の状況



< 現在の中摩橋の状況 >



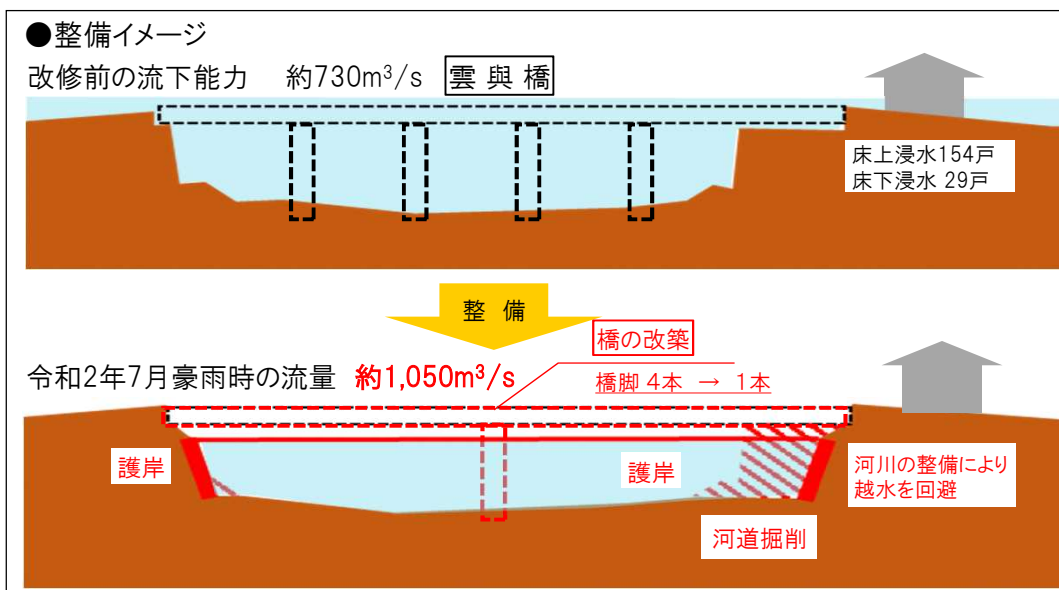
架替後



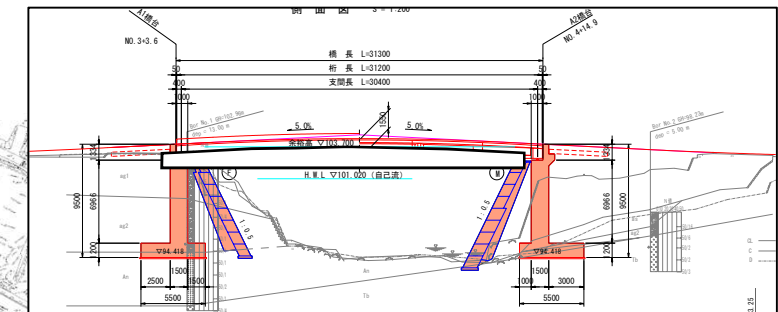
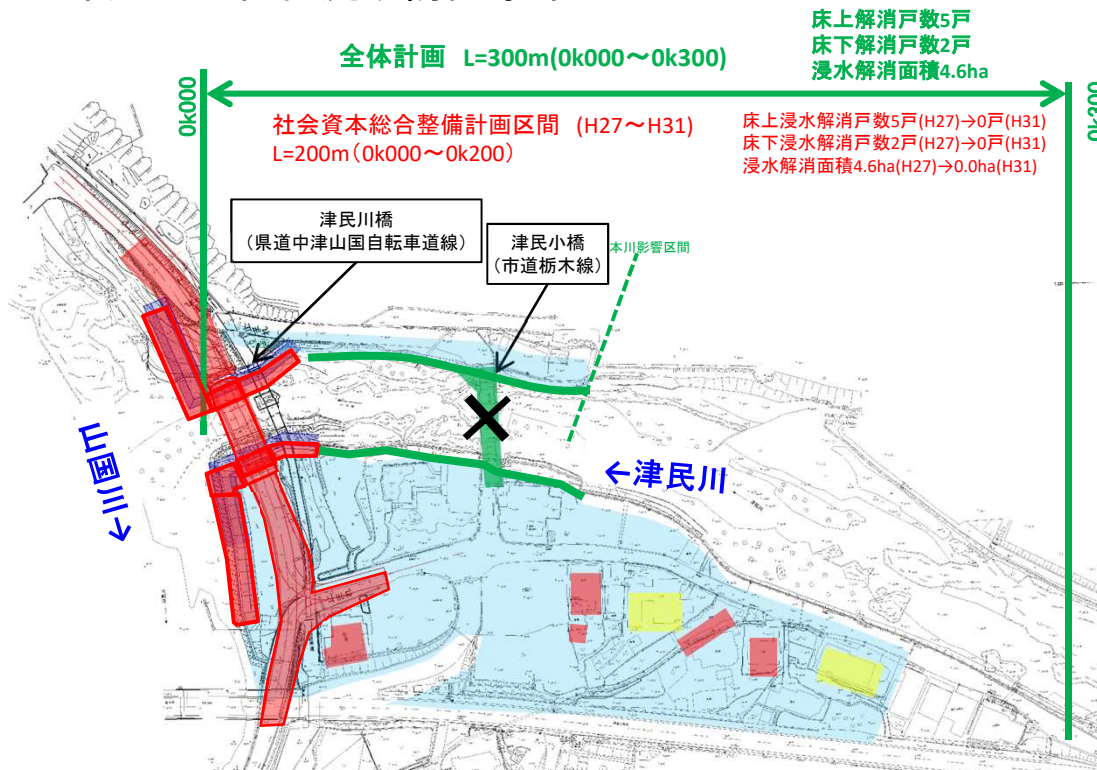


- 山国川(大分県管理区間)の、指定区間起点から雲與橋付近の2.8kmの区間において、平成24年7月洪水の再度災害防止として、「床上浸水対策特別緊急事業」を平成25年度から実施。河道掘削、橋梁の改築などの河川改修を進め、平成29年度に完了しました。
- 令和2年7月豪雨では、改修前の河道の流下能力(約730m³/s)を超える流量(推定 約 1,050 m³/s: 耶馬溪町大島: 雲與橋近) が流れましたが、河川改修により浸水被害を回避しました。

※本資料の数値等は速報値。今後の調査で変わる可能性があります。



津民川 総合流域防災事業



津民川 浸水状況 (H24 7月)

